

第 5 回 作手地域協議会 会議録【要約】

日時	令和 8 年 8 月 2 8 日（金） 午後 7 時 0 0 分～午後 8 時 1 0 分		公 開 ・ 一 部 非 公 開 ・ 非 公 開
場所	つくで交流館 ホール		
出席者	委員 2 0 名（欠席者 3 名） 愛知東農業協同組合 2 名 事務局 3 名	傍聴人数	—
次 第	1 あいさつ 2 情報の共有 3 報告事項 第 4 回会議録について 4 議事 令和 9 年度作手地域自治区予算事業候補について 5 その他 第 6 回作手地域協議会の日程調整 （配布資料） 次第、第 4 回作手地域協議会会議録【要約】、令和 9 年度地域自治区 予算事業検討資料、第 9 回地域公共交通意見交換会の開催について （依頼）		

1 あいさつ

木村会長より挨拶。

木村会長より会議録署名委員を白谷泰久委員、平松隆明委員に依頼した。

2 情報の共有

(JA 愛知東)

A コープ作手支店について情報の共有を行った。

(事務局)

地域公共交通意見交換会の開催、市役所の開庁時間の変更及び第20回アジア競技大会の開催について情報の共有を行った。

3 報告事項

第4回会議録を資料に振り返りを行った。

4 議事

・令和9年度作手地域自治区予算事業候補について

(1) 地域集会施設整備費補助金の上乗せ補助の事業費について、作手地域協議会の内規に基づき協議した結果、要望通りの事業費とすることで決定した。

(2) 令和9年度作手地域自治区予算事業案について、協議の結果、継続事業(7事業)、新規事業(3事業)で決定した。総事業費6,725千円(詳細は別紙参照)。

〈出された意見〉

【新規候補】鳥獣害対策事業

委員 わなや檻の購入以外に、狩猟免許の取得に対する補助が必要なのではないか。

会長 免許取得に対する補助は既にある。

事務局 市の単独補助ではなく、新城北設広域連絡協議会で補助している。ただし対象者は猟友会に所属することを条件としており、これは補助の目的が有害鳥獣駆除の促進であることから、趣味の狩猟に対する補助とならないようにするためである。

会長 当該補助事業の周知は課題かと思う。

【継続事業】つくでっ子元気事業

委員 参加者はどれくらいなのか、少ないのではないか。

事務局 今年も250人以上の方が参加されており、小中学生以外でも、グループホームの高齢者などたくさんの方に参加していただいている。

会長 広報の方法は検討していかなければいけないかもしれないが、体験もできていい企画だと認識している。昨年のスチールパンは、万博の中でも紹介されており、先に知って体験していたことでより意義のあるものになっていたと感じる。

【継続事業】地域集会施設整備費補助金

委員 物価高騰により、予算要求時より整備費が高くなってしまうことで地元負担が増えることに対して、何か対応できないか。

事務局 今回は物価高騰に対応できるよう、要望が出された見積書に高騰分を加味して計上している。

会長 継続事業の見直しのタイミングで、内規も見直す必要がある。

【継続事業】作手の魅力発信事業（道の駅情報館の整備）

委員 モニターは大きければ大きい方がより効果的ではないか。

事務局 現地でコンセントの位置など、設置できそうな場所の採寸を行い、設置可能なサイズの中で大きいものを選択している。

5 その他

第6回作手地域協議会の日程調整

日時：令和8年10月9日（金）午後7時00分から

場所：つくで交流館 ホール

【終了】